

# 平和の祈り

◇ 8月6日の祈り ◇

◇ 8月9日の祈り ◇

◇ 8月15日の祈り ◇

付録：日々用いることができる

「平和の祈り」集



日本聖公会東京教区

## 〈はじめに〉

主の平和がありますように。

8月を迎えるにあたり、「平和の祈り集」を作成いたしました。8月6日、8月9日、8月15日には、それぞれの場所ではあっても、共に祈りをささげましょう。本冊子が助けになりますように。

また、8月全体を通して（もちろん、それ以外のいつでも）用いることができるように、これまでの様々な時代・場所でささげられてきた平和の祈りを、「平和の祈り」集としてまとめました。自分に合うものを毎日用いても、また毎日異なる祈りを用いても結構です。

祈りの習慣がない方は、8月の一ヶ月、毎朝、夕、就寝前など、それぞれの生活に合わせて祈りの時間を設けることをお勧めします。日々平和を願い、この季節を過ごされますように。

救主降世2021年8月  
宣教主事 司祭ヨセフ太田信三  
宣教主事補 ジョアンヌ田中まき

## 〈目 次〉

◇ 8月6日の祈り	1 ページ
◇ 8月9日の祈り	2 ページ
◇ 8月15日の祈り	5 ページ

付録：日々用いることができる 「平和の祈り」集	7 ページ
----------------------------	-------

# ◆ 8月6日(金)に用いてください

2020年8月6日広島原爆逝去者祈念より

「わたしたちの教会の働きのため」

ぜんのう かみ せかい あい こ つか ひと かんぜん  
全能の神よ、あなたはこの世界を愛してみ子を遣わし、すべての人があなたとの完全な  
わかい まじ い のぞ はたら  
和解と交わりのうちに生きることができるよう望みまた働いておられます。どうかわ  
たしたちを 導いてそのみ業を悟らせ、己を献げてこれを証し、ともにみ国の成就に  
あずかることができるようにしてください。

2021年「被爆76年原爆犠牲者追悼聖餐式」式文(神戸教区広島復活教会)より

「戦後76年を覚えて」

しんり へいわ みなもと ぜんのう かみ たいへいようせんそうしゅうけつ ねん むか  
真理と平和の源である全能の神よ、アジア・太平洋戦争終結から76年を迎えたわた  
したちが、過去の歴史から目をそむけず、地上の平和を脅かし、あなたの似姿に創造  
された一人ひとりの命と尊厳を奪い去るあらゆる戦争や暴力に対して目を開き、戦争  
のもととなる人間の憎悪、憎しみ、不信を取り去り、友としての交わりのなかに生きる  
ことができるようにしてください。

「核兵器廃絶と平和を求めて」

しんり へいわ みなもと ぜんのう かみ げんしばくだん い か おそ さつりくへいき  
真理と平和の源である全能の神よ、わたしたちは原子爆弾が如何に恐ろしい殺戮兵器  
であるかを知っています。しかし今もなお、核兵器を保持することによって、平和が維持  
できると、多くの人たちが固く信じています。主よ、どうかこの人たちの目を開いて、武力  
による平和実現の限界を歴史から学ばせ、核兵器廃絶へと導いてください。そして、す  
べての人の心に平和を愛するまことの愛を燃やし、互いに信頼し合うことによって平和  
を実現させてください。

「原爆の後遺症に苦しむ人びとを覚えて」

じ ひ かみ てん ちち ひばくしゃ いま くる なや ひと まも ささ  
慈悲の神、天の父よ、被爆者として今なお、苦しみ、悩みをかかえている人びとを守り支  
えてください。この人たちに恵みを与え、体と魂の苦しみを取り除き、み力を与えて、

ゆうき きぼう ま くわ しゅ すく よろこ みちび  
勇気と希望を増し加え、主の救いの喜びに導いてください。

げんばく せいきよ ひと おぼ  
「原爆によって逝去された人びとを覚えて」

よ ひと よ さ ひと しゅ かみ わたし いま ひろしま とうか げんばく いのち  
世にある人、世を去った人の主なる神よ、私たちは今、広島に投下された原爆によって命  
を失ったすべての人びと、ことに聖公会信徒およびその交わりのなかで逝去した人びと  
の魂を主の憐れみのみ手にゆだねて祈ります。どうか彼らが堪え忍んだ様々な苦しみの  
叫びに耳をかたむけ、その目から涙をことごとく拭い去り、慰めと平安をお与えくださ  
い。どうかこの方々の魂が、主の憐れみによって安らかに憩うことができますように。

## ◆ 8月9日(月)に用いてください

2017年「長崎原爆を覚えて祈る」式文(東京教区)より

とくとう  
「特祷」

よ ひと よ さ ひと いのち ささ ぜんのう かみ せんそう ながさき  
すべて世にある人また世を去った人の命を支えてくださる全能の神よ、戦争、ことに長崎  
での原爆投下によって命を失った人びとの死を悼み、その魂を主のあわれみのみ手に  
委ねます。また、今もなお、その被爆によって体と心に苦しみを負う人びとに主のいや  
しのみ手が延べられ、励ましが与えられますように。そして、わたしたちがあなたの平和  
の実現のために器として用いられますように。救い主イエス・キリストによってお願い  
いたします。 アーメン

2021年長崎原爆記念礼拝式文より

せんぼつしゃ じゅんなんしゃ  
「戦没者および殉難者のため」

よ ひと よ さ ひと ちち ぜんのう かみ せんそう た さいなん いのち  
すべて世にある人また世を去った人の父なる全能の神よ、戦争その他の災難によって命  
を失った人びとの死を悼み、その魂を主の憐れみのみ手にゆだねます。また、わた  
したちがその犠牲をむなしくせず、悲しむ者を慰め助け、ともに主による平和を追い求め

さしてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

「原爆により尊い命を失った長崎の人びとを覚えて」

世にある人、世を去った人の主なる神よ、わたしたちは今、広島、長崎に投下された原爆によって世を去った全ての人びとを覚えて祈ります。主よ、どうか、この人びとの叫びを聞き、慰めを与え、魂の平安をお与えください。ことに次の長崎聖三一教会の犠牲者たちを覚えて祈ります。主よ、原爆投下で亡くなった人びと及び、原爆投下後に亡くなった人びとの犠牲を空しくすることなく、みこころが天に行われるとおおり、地にも行われますように、お導きください。平和の君、主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

「今もなお、原爆の後遺症におびえ、苦しむ人びとを覚えて」

愛と命の源である主よ、被爆者として今もなお、重荷を負う人びとを覚えてください。慈しみをもって、この人びとに主のみ顔を向け、励ましをお与えください。主イエス・キリストによってお願いいたします。

「核兵器廃絶と平和を求めて」

天の父なる神よ、わたしたちは原子爆弾が如何に恐ろしい大量殺戮兵器であり、また、残された者に、筆舌に尽し難い艱難を与えるものであるかを知らされました。地獄の体験をした被爆者は、人類と核兵器は共存できるものではないと証言しています。しかし、現在は、長崎・広島に落とされた原爆を遥かにこえる破壊力をもった核兵器が、世界の平和と秩序を維持する理由によって保持されています。主よ、どうか世界の人びとの心を治め、武力による秩序維持の限界を歴史から学ばせ、核兵器廃絶の決断へと導いてください。主よ、人びとを憐れみ、聖霊をもってお導きください。わたしたちが互いに信頼し、共存を求める苦しみを通して、平和を実現させてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

## ■平和プログラム

# 証言 私の被爆体験

築城正平 (つきぎしょうへい 当時18歳)

長崎師範学校本科2年生在学中、学徒動員で三菱兵器製作所赤迫工場に通い、夜勤のため、学校の寮（落下中心地から1.8キロ）で就寝中に被爆した。

2013年8月9日、被爆68周年・長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典において被爆者代表として平和への誓いを読み上げた。

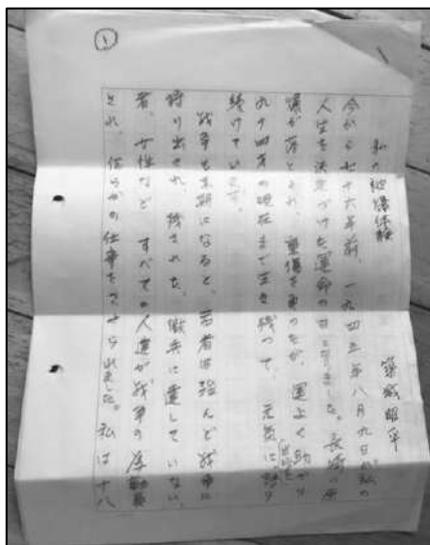
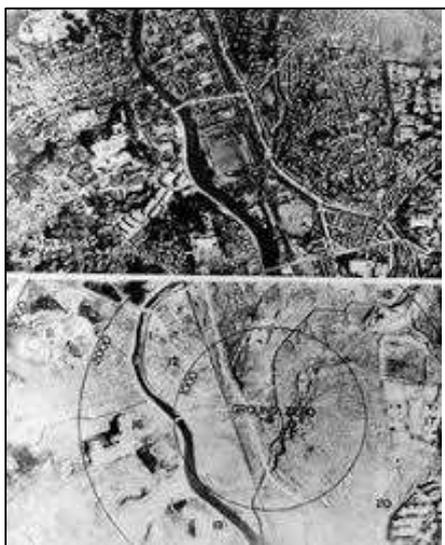
現在94歳。長崎市在住。

今から76年前、1945年8月9日が私の人生を決定づけた運命の日となりました。長崎に原爆が落とされ、重傷を負ったが、運良く助かり94歳の現在まで生き残って元気に当事を語り続けています。

戦争も末期になると、若者は殆んど戦争に駆り出され、残された、徴兵に達していない者、女性など、すべての人達が戦争の為動員され、何らかの仕事させられました。私は18歳で師範学校の本科二年生であったが、授業はとりやめ、兵器工場にて働かされていました。私は学校の寮（今の西浦上中学校の場所、原爆中心地から1.8キロ）に寝泊まりして、三菱兵器赤迫工場（通称トンネル工場）に通っていました。その週は夜勤であった為、昼間は寮で寝ていました。突然バリバリという音で起こされたが、その時は体は飛ばされ壁にぶつけられました。突然敵機の爆弾が隣の部屋に落ちたと思い、早く防空壕へと思ったが部屋の中は真っ暗でした。

友人と助け合いながら、防空壕に来て見ると、近所の人沢山来ており、その人達を見てビックリしたことには、一人残らず大やけどをしているのです。そのやけども、とてもひどくて、体は真っ黒か、真っ赤（私は全身真っ赤になっていました）。人間の型をしているだけで皮膚はなくなり、顔もめちゃくちゃで目や鼻や口や耳もなくなり、みんな幽霊のようになっていました。そのうち火事になってあちこちの家が燃え出して、これはてっきり私が寝ている間に大空襲があったのだらうと思いました。一発でこんな広範囲の大被害を受けるとは、どうしても考えることはできませんでした。暫くして北隣の長与村（ながよむら）の救護所まで歩いて行き、翌日、長与（ながよ）に疎開していた父と兄に助け出され、当時医学生であった兄の看護によって、生き残ることができました。

今後、核兵器を使った戦争が起ったら、世界の人類は亡びてしまいます。世界から核兵器をなくすことが、現在もっとも大切なことだと思います。そういう世界が来ることを心から祈っています。



築城正平氏は、当教会信徒熱田絵美姉の叔父にあたり、その縁により、今回の証言をお寄せいただきました。感謝いたします。

# ◆ 8月15日(日)に用いてください

2019年「夕の礼拝(広島・長崎原爆を憶えて)」式文(東京教区)より

## 「戦後76年を覚えて」

真理と平和の源である全能の神よ、アジア・太平洋戦争終結から76年を迎えたわたしたちが、過去の歴史から目をそむけず、地上の平和を脅かし、あなたの似姿に創造された一人ひとりの命と尊厳を奪い去るあらゆる戦争や暴力に対して目を開き、戦争のもととなる人間の憎悪、憎しみ、不信を取り去り、友としての交わりのなかに生きることができるようになってください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

平和の神よ、広島や長崎で原子爆弾のために命を失ったすべての人びとを覚えます。また、その後も原子爆弾による放射能の後遺症に苦しむ人びと、そして核実験や原子力発電所事故などによる放射能被害に苦しむ人びとを覚えます。

そして今もお、戦争のただ中で生きることを強いられている多くの人びと、ことに子どもたちを覚えます。

戦争・暴力・苦しみに満ちあふれるこの世界で、わたしたちはあえて平和を願い求めます。貧困・貪欲・不正義による暴力の種が蒔かれているこの世界に、あえて平和の種を蒔くことを願い求めます。

暴力を止め、弱くされた人びとのために声を上げる力と勇気を、願い求めます。正義と慈しみによって平和を作り出すという困難な道のりを歩み続ける信仰を、願い求めます。

戦争と暴力の足音が近づく今この時、わたしたちがあえて平和を願い求めて献げるこの祈りを、ご自身も暴力の犠牲となって死なれたみ子、主イエス・キリストのみ名によってどうかお聞きいれください。

2018年「平和を祈る」式文(東京教区)より

## 「戦争の犠牲者のため」

世にある人、世を去った人の主なる神よ、あなたは、主にあって死ぬ人は幸いである、と教えられました。どうか主を信じて世を去り、安らかな眠りに就いた僕らに豊かな祝

ふく あた 福を与えてください。わたしたちはアジア・太平洋戦争またすべての争いの犠牲となり世  
たいへいようせんそう たらせ ぎせい よ  
を去った人びと、ことにアジア諸国の人びとの死を悼み、その魂を主の憐れみのみ手に  
さ ひと しょこく ひと し いた たましい しゅ あわ て  
ゆだねます。また、わたしたちが悲しむ者を慰め助け、ともに主による平和を追い求め  
かな もの なぐさ たす しゅ へいわ おもと  
ることができますように。救い主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

あわ しゅ 憐れみの主、すべての慰めである神よ、み子は困窮する者を支えられました。アジア・  
なぐさ かみ こ こんきゅう もの ささ  
太平洋戦争により、家または体の働き、友や愛する者、安全と自由を失い、悩み苦し  
たいへいようせんそう いえ からだ はたら とも あい もの あんぜん じゆう うしな なや くる  
む人びとを憶えてください。いまだ暴力と争いにより裂かれたわたしたちの世界を顧  
ひと おぼ ぼうりよく あらそ さ  
み、平和のために仕える人びとの働きを成功に導いてください。人と神、人と人に和解  
へいわ つか ひと はたら せいこう みちび ひと かみ ひと ひと わかい  
をもたらされた主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

## 2019年「夕の祈り(広島・長崎原爆を憶えて)」式文(東京教区)より

よ ひと すべて世にある人、また世を去った人の父なる全能の神よ、戦争によって命を失った人  
よ さ ひと ちち ぜんのう かみ せんそう いのち うしな ひと  
びと、ことに広島・長崎の原爆によって命を失った人びとの死を悼み、その魂を主の  
ひろしま ながさき げんばく いのち うしな ひと し いた たましい しゅ  
憐れみのみ手にゆだねます。どうか、わたしたちがその犠牲をむなしくせず、悲しむ者を  
あわ て ぎせい かな もの  
慰め助け、ともに主による平和を追い求めることができるように、歩むべき道をお示し  
なぐさ たす しゅ へいわ おもと あゆ みち しめ  
ください。そして今もなお戦争、分裂、争いのうちにあるこの世界を顧みて、主の正し  
いま せんそう ぶんれつ あらそ せかい かえり しゅ ただ  
い支配と審きを明らかにし、主に背いて行っているすべての争いを悔い改めさせ、と  
し はい さば あき しゅ そむ おこな あらそ く あらた  
もに主の平和と救いにあずかることができるようにしてください。救い主イエス・キリ  
しゅ へいわ すく ちから  
ストによってお願いいたします。 アーメン

## 「平安のため」

せい のぞ よ おも ただ わざ かみ よ あた え へいあん  
すべての聖なる望み、良い思い、正しい業のもとである神よ、この世の与え得ない平安を  
あた ちから  
わたしたちにお与えください。わたしたちがみ心にすべてをゆだね、み力によりあだを  
おそ やす ひび す すく ぬし  
恐れず、安らかに日々を過ごすことができますように、救い主イエス・キリストのいさ  
ねが  
おによってお願いいたします。 アーメン

## 「導きのため」

天の父よ、わたしたちは主のうちに生き、動き、また存在するものです。どうか聖霊によって導き、わたしたちが日々の営みのうちに主を覚え、常にみ栄えを現すことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

## ◆「平和の祈り」集

### 祈り書より

#### 「主の祈り」

天におられるわたしたちの父よ、  
み名が聖とされますように。  
み国が来ますように。  
みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。  
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。  
わたしたちの罪をおゆるしくください。わたしたちも人をゆるします。  
わたしたちを誘惑におちいらせず、  
悪からお救いください。  
国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。 アーメン

#### 「世界平和のため」

真理と平和の源である全能の神よ、すべての人の心に平和を愛するまことの愛を燃やし、国々の交わりに携わる人びとに、平和を造り出す知恵を与え、主の愛を知る知識をこの世界に満たしてください。父と聖霊とともに世々に生き支配しておられるみ子イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

#### 「戦争、分裂、争いの終結のため」

すべてのものを支配される全能の神よ、正しい審きは主のみ手にあり、主のみ力に逆ら  
って勝つ者はありません。また主はまことに悔い改める者に赦しと憐れみを与えられま  
す。どうか不幸にして戦争、分裂、争いのうちにあるこの世界を顧みて、主の正しい支配  
と審きを明らかにし、主に背いて行っているすべての争いを悔い改めさせ、ともに主の  
平和と救いにあずかることができるようにしてください。父と聖霊とともに一体であっ  
て世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

## 横浜教区 平和宣教月間 2019年より

### 「聖フランシスコの平和を求める祈り」

神よ、わたしをあなたの平和の器にしてください。

憎しみのあるところに、愛を

いさかいのあるところに、ゆるしを

分裂のあるところに、一致を

迷いのあるところに、信仰を

誤りのあるところに、真理を

絶望のあるところに、希望を

悲しみのあるところに、喜びを

暗闇のあるところに、光をもたらしことができますように。

神よ、わたしに、

慰められるよりも、慰めることを、

理解されることよりも、理解することを、

愛されるよりも、愛することを

望ませてください。

自分を捨てて初めて自分を見だし、

ゆるしてこそゆるされ、

死ぬことによるのみ、永遠のいのちによみがえることを

深く悟らせてください。

## 「主とともに一日々の祈り」(大阪教区)より

### 「平和を求める祈り」

わたしたち一人ひとりを深く愛してくださる神さま、なぜ地球上から戦争や争いが無くならないのでしょうか。恐らく歴史が始まって以来一時も争いが絶えた時はなかったことでしょう。人類は愚かにも神さまから与えられた知恵と力を他の人を殺したり傷つけたり、或いは支配することのために用いてまいりました。ただひたすら自分自身の利益のみを追い求め、そのために他の人びとを支配し或いは支配されたりの繰り返しでした。わたしたちは神さまの正義よりも自分自身の理屈に生きてまいりました。その結果あなたが望んでおられる平和は現在に至るまで実現していません。わたしたちはそのことを心から悲しみ深く懺悔いたします。どうかわたしたち一人ひとりがあなたの前に謙遜になり、この世の全ての人びとは神さまに愛されていることを理解し、決して他の人びとを傷つけることなく、困難の内にある人びとと共に平和実現の希望をもって心から互いに愛し合い仕え合って、生きていくことができますように、主イエス・キリストのみ名によってお祈りいたします。 アーメン

### 「友のための祈り」

神さま、あなたは友のためにいのちを捨てる、これにまさる大きな愛はない、と教えられました。どうかわたしの友がわたしにとってかけがえのないものとなり、わたしも友にとってかけがえのないものとなれますように、お導きください。主イエスさまによってお願いいたします。 アーメン

### 「お互いのため」

神さま、お互いに尊び合う心を、豊かにおあたえください。あなたの愛によってわたしたちは創られ、生かされています。あなたのみ心でないことはありません。あなたが生きて働いておられるわたしたちの隣人一人ひとりと共に、いつもあなたを賛美する事ができますように。アーメン

「地の果てまで 主よ、あなたの平和を」東京教区戦後50年ワーキンググループ報告より

## いの 「祈り」

しんり しゅ せいれい  
真理とさばきの主なる聖霊よ

せかい  
わたしたちのこの世界をにぎっている

かづかづ ちから お かた  
数々の力を追いはらうことのできる方は

ほか  
あなたをおいて他にありません

き き じだい  
この危機の時代にあつて

けつだん あた  
あなたの決断をわたしたちにお与えください

なに あく ただ み  
何が悪であるのかを正しく見つめ

あく い  
それが悪だと言えるように

へいわ みち  
そして平和へとつながる道を

し  
わたしたちが知ることができるように

けつだん あた  
あなたの決断をお与えください

とお ねが  
イエス・キリストを通してお願いいたします アーメン

(「1991WCC 第7回大会特祷より」)

## 2020年「平和を祈る」(東京教区)より

しゅ かみ  
主なる神よ、

つみ おか  
わたしたちはあなたに罪を犯し

まえ あく おこな  
あなたの前で悪を行いました。

せんご ねん とき  
ことに戦後76年のこの時、

きんりんしよこく ひと  
アジアをはじめ近隣諸国の人びとに

にほん きょうかい  
日本の教会がしてきたこと、してこなかったことを

おぼ いの  
覚え、祈り

かな く あらた  
わたしたちは悲しみ、悔い改めます。

いつく あわ  
あなたの慈しみによってわたしたちを憐れみ

あく あら つみ きよ  
わたしたちの悪を洗いさり、罪から清めてください。

ただ ところ あら  
わたしたちのうちに正しい心を新たにし、

ひと いや わかい もち  
人びとの癒しと和解のために、わたしたちを用いてください。

すく よろこ  
そしてあなたの救いの喜びにあずからせてください。

しゅ  
主イエス・キリストによって アーメン

## 「平和のための祈り」

ぜんのお かみ  
全能の神よ、

あなたがお造りになったこの美しい世界は

多くの戦争によって汚されてきました。

あなたがお造りになった人間は、

数知れない兵器によって

いのちを奪われてきました。

神よ、わたしたち人類に、

核兵器や軍事基地に頼るのではなく、

非暴力による平和への道を歩む

勇気と知恵をお与えください。

十字架によって、すべての人の和解をもたらされた

主イエス・キリストをとおして

この祈りをささげます アーメン

(二〇一〇年カトリック東京大司教区平和旬間委員会)

## 1995年平和を祈る夕べの集い「平和を祈る夕べ」より

しんり へいわ みなもと かみ こ ひと しゅ かぞく  
真理と平和の源である神よ、み子イエス・キリストはすべての人がみな主の家族として

へいわ い じゅうじか にく へだ かべ のぞ しゅ わかい みち ひら  
平和に生きるために、十字架により憎しみの隔ての壁を除き、主による和解の道を開い

ていただきました。いま「戦後76年」を迎えた(迎える)わたしたちが、自らの国のあ

やまちを正しく見つめ、悔い改めて、歴史を通して働かれる神の呼びかけに答えていく

ゆうき ちから あた きょうかい しゅ へいわ じつげん  
勇気と力を与えてください。そして、わたしたちの教会が、主の平和を実現していくよ

うつわ ちち せいれい いったい よよ い しはい  
き器となることができますように、父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配して

おられる主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

せい のぞ よ おも ただ わざ かみ よ あた え へいあん  
すべての聖なる望み・良い思い・正しい業のもとである神よ、この世の与え得ない平安を

わたしたちにお与え下さい。わたしたちがみ心に全てを委ね、み力によりあだを恐れず、

やす ひび す すく ぬし  
安らかに日々を過ごすことができますように、救い主イエス・キリストのいさおによっ  
てお願いいたします。 アーメン

てん ちち しゅ い うご そんざい せいれい  
天の父よ、わたしたちは主のうちに生き、動き、また存在するものです。どうか聖霊に  
よって導き、わたしたちが日々の営みのうちに主を覚え、つねにみ栄えを現わすことが  
できますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

## カトリック東京大司教区「平和のための祈り」2003.03.21 より

しゅ  
主よ、

わたしたちが世界の貧しさから目を背けてきた罪を赦してください。

世界の富が不公平に分配されていることに口を閉ざしてきたことを赦してください。

権力者の理不尽な政治に対しても傍観者であったことを赦してください。

世界にはびこる不正や暴力に声をあげてこなかったことを赦してください。

しゅ  
主よ、

怒りや憎しみの心から解放し、愛と赦しの道に導いてください。

理解と和解そして赦しを育むために何をなすべきか教えてください。

わたしたちを平和の使徒、平和のために働く人とならせてください。

地球上のすべての人を戦争とテロの恐怖から解放してください。

この地上から核兵器を含むすべての大量破壊兵器を取り除いてください。

今こそ人類をあなたの正義と平和が支配する世界に導いてください。

しゅ かみ み こ じぶん からだ へだ かべ たお じゅうじか  
主なる神よ、御子イエス・キリストはご自分の体で隔ての壁をうち倒し、十字架によっ

て敵対を滅ぼし、人類に平和をもたらしてくださいました。わたしたちもキリストにな

らい、敵への復讐心と憎しみに打ち勝ち、悪に対して善をもって応え、平和のために働

くことができるよう、力と勇気をお与えください。

いつく みはは ひと ところ ちえ かんが へいわ おも み  
慈しみの御母が、すべての人の心を、知恵ある考えと平和への思いで満たしてくだ  
さいますように。 アーメン。

## 教皇ヨハネ・パウロ二世『平和アピール』参照、1981年・於広島より

わたしは自然と人間、真理と美の創り主である神に祈ります。

神よ、わたしの声をお聞きください。それは、個人の間、または国家の間でなされた、すべての戦争と暴力の犠牲者の声だからです。

神よ、わたしの声をお聞きください。それは、人びとが武器と戦争に頼るとき、犠牲者となって苦しむすべての子どもたちの声だからです。

神よ、わたしの声をお聞きください。わたしは、主がすべての人間の心の中に、平和を創るための知恵と、正義の力と、仲間同士であることの喜びを注いでくださるよう願います。

神よ、わたしの声をお聞きください。わたしは、すべての国、また歴史のすべての時代において、戦争を望まず、常に喜んで平和の道を歩もうとしている無数の人々にかわって話しているからです。

神よ、わたしの声をお聞きください。わたしたちがいつでも、憎しみには愛を、不正には正義をもってあたり、貧困には自己の分かち合いを、戦争には平和をもって応えることができるよう、英知と力をお与えください。

神よ、わたしの声をお聞きください。そして、この世に「あなたの終わりなき平和」をお与えください。

◎礼拝は、YouTubeにてライブ配信をいたします。

8月9日(月) 8:00～ 「長崎キリスト教協議会」のチャンネルで、または、YouTubeで、「日本聖公会長崎聖三一教会長崎原爆記念礼拝」を検索してください。

8月14日(土) 17:00～東京教区「平和を祈る」礼拝は東京教区事務所のHPからご覧ください。

ぜひ、ご一緒に祈りをおささげください。